

令和 5 年度 部局目標事業シート

部局名	市民環境部
部局長名	笠屋 真一

優先順位	事業名	区分	所属名
No.1	まちづくり提案活動支援事業	(既存・維持)	市民協働課
No.2	ごみ減量推進事業	(既存・維持)	廃棄物対策課
No.3	戸籍事務	(既存・維持)	市民課

令和 5 年度部局目標事業シート

No. 1

事業名	まちづくり提案活動支援事業 (既存・維持)	部局名	市民環境部
		所属名	市民協働課

◆事業の概要

R 5 年度実施内容	4~5月 まちづくり提案活動支援事業を募集し、5月に審査会を実施する。予算に余裕があれば8~9月に追加募集を実施する。また、4月に前年度採択団体による成果報告会を行う。
期待できる効果 (展望)	市民活動が活性化し、市民同士のつながりが強化され、魅力的なまちづくりにつながる。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費 内容
一般会計		R 5 年度	
歳出	事業費(自動計算)	3,976,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国庫支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		3,976,000	

令和 5 年度部局目標事業シート 【重点事業】

No. 2

事業名	ごみ減量推進事業 (既存・維持)	部局名	市民環境部
		所属名	廃棄物対策課

◆事業の概要

R 5 年度実施内容	<p>▶『再使用』の取組事項として「ええもんクルっと市・コーナー」の開催 [手 法] 再使用可能なモノを拠点回収し時期を決めて配布 [スケジュール] ・クルっと市:回収配布イベントを実施(年3回) ・クルっとコーナー:配布のみの常設コーナーの設置、拡大版のコーナー+の開催(毎月実施) [目 標 値] ・クルっとコーナーの毎月開催 ※無料配布だけではなく有料配布も検討、食器類以外の品目も検討</p>
期待できる効果 (展望)	<p>・事業実施を通して、ごみ減量と資源化を推進するための手法「3R」のうち、リユース(再使用)をより身近なものとして感じてもらい、市民の行動変容に繋げる効果が期待できる。 ・不要なものでも、使用可能なものは捨てるのではなく、再使用することができる(捨てなくてもいい)という意識を通して、3Rのうちまず初めに取り組むべき、リデュース(発生抑制)に繋げる効果が期待できる。</p>

◆事業実施にかかるコスト

(会計名)		計画額	経費内容
-		R 5 年度	
歳出	事業費(自動計算)	0	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源			

令和 5 年度部局目標事業シート

No. 3

事業名	戸籍事務 (既存・維持)	部局名	市民環境部
		所属名	市民課

◆事業の概要

R 5 年度実施内容	戸籍事務へのマイナンバー制度導入により、戸籍情報連携システムを利用して本籍地以外のデータを参照できるようにし、戸籍届出時の戸籍証明書等の添付を不要とする。また本籍地以外の市区町村の窓口でも戸籍証明書等の発行が可能になる。
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍届出時に必要な戸籍証明書等の発行業務が軽減され、戸籍情報連携システムからの情報を基に審査を行うため、戸籍記載等の処理日数が短縮される。 ・戸籍の広域交付により本籍地以外の市区町村窓口で戸籍証明書等の発行が可能となり、郵送請求による受付及び返信業務の負担が軽減される。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
-		R 5 年度	
歳出	事業費(自動計算)	0	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		